

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

かぴら べなれす年少クラス便り

2023年9月26日(火)

文責：山角 沙織

園庭のせんだんの木の葉が落ちてくるようになり、毎朝の落ち葉がたくさんになってきました。その落ち葉掃きをするのも以上児さんの係活動です。年少さんは最初こそ竹ぼうきの持ち方も分からなかったものの、今では上手にホウキを使って少しずつ落ち葉集めが出来るようになってきています。年長さんや年中さんに「こっちに動かして」と誘われながら確実に自分の力になってきています。毎日大変ながらも、この落ち葉掃きがくると秋到来と感じています。ただ掃くだけでは楽しみがないようで、この落ち葉で焼き芋がしたいな～と子どもたちから声も上がっています。遊びの天才の子どもたちは落ち葉を焼肉に見立てて遊びに使ったり大変な落ち葉も子どもたちにとっては、秋は自然の宝だなと感じています。

劇あそび

～皆で遊ぶと楽しい！！～

先日、年少さんで「おおきなかぶ」の劇あそびをしました。まず、最初に絵本を読む前にこれから劇あそびをすることを伝えるとその時点で「やったー」の声があがりました。絵本を見るのもいつもより静かに集中していました。さあ、配役を決めようとそれぞれがやりたい役を聞くと、今回は誰も被らずに役が決まりました。おじいさんが出てきて・・・自分の番がくると喜んで出てきて役を演じて楽しんでいました。その中で、そうたくんは犬役を選んだのですが四つん這いになり「わんわん」と鳴きながらなりきっていました。普段の遊びの中でもごっこあそびが大好きな年少さんたち。お腹のボールを入れて妊婦さんの真似をしたり、猫になりきり園庭を散歩したり。ごっこあそびから想像力や発想力が育っていくと思います。日常の中で遊びを楽しみ、役をするうえでもどう演じようと自然と出ているのではないかなと感じました。今回のおおきなかぶは子どもたちが大好きで、いつもは恥ずかしがりな子もいるのですが帰りの会で年中さん年長さんの前で披露して「上手～」と拍手をもらいました。皆で遊べる楽しさもある劇あそびを楽しいと思えるように、また子どもたちと遊んでいきたいと思っています。



エフロンして、猫と犬とネズミはしっぽもいるよ！！皆でアイデアをだしあって「うんとこしょ、どっこいしょ」上手に合わせて抜けました！！



誰がおじいさんで、おぼあさん、まご、いぬ、ねこ、ネズミか、分かるかな～???

吉野山へ行って来ました！！

意見 要望がありましたら、ご連絡

毎日の様子★室内遊びも外遊びも

受付担当者 主幹保育教諭

黒木 美紀

解決 責任者 園長 假屋 由美子

元気いっぱい

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927)

横峯 友里子 (099-474-1851)

山口 和美 (090-5478-5866)



